

2025 年 10 月 16 日
キッズウェル・バイオ株式会社
株式会社 S-Quatre

SHED を活用した新たな不妊症治療の実現へ — 英国 LYMPHOGENiX 社と共同研究を開始 —

当社グループは、有効な治療法のない小児疾患や希少疾患などに対する新規細胞治療薬（再生医療等製品）の創出を目指して、乳歯由来の歯髄幹細胞（SHED: Stem cells from Human Exfoliated Deciduous teeth）を活用した研究開発に取り組んでおります。

このたび、当社グループの株式会社 S-Quatre（S-Quatre）は、英国ロンドンを拠点とする新進気鋭のバイオテック企業「LYMPHOGENiX Limited」と、不妊症に対する新たな治療法の創出を目的とした共同研究を開始しました。

世界では約 1 億 7 千万人が不妊に悩んでいるとされており、現在主流のホルモン依存型治療には副作用や効果の個人差などの課題が残されています。特に、従来治療では十分な効果が得られない症例に対する新たなアプローチの開発が求められています。

この課題に対し、今回の共同研究では、S-Quatre が独自製法により開発した乳歯歯髄幹細胞「SQ-SHED」と、LYMPHOGENiX が有する独自の「リンパ管再生技術」を組み合わせることにより、細胞治療の新たな応用展開を目指します。

両社は今後、より効果的で安全性の高い再生医療技術の確立を目指し、共同で研究開発を推進してまいります。さらに、この技術シナジーは不妊症のみならず、特発性肺線維症^注)をはじめとする他の線維症疾患にも応用できる可能性があり、すでに並行研究を進行中です。

S-Quatre は今後も、国内外の先進的な企業やアカデミアとの連携を積極的に推進し、SQ-SHED の価値を最大化することで、再生医療の新たな領域を切り拓いてまいります。

LYMPHOGENiX Limited について

再生医療と生殖医療の社会実装を担う次世代バイオベンチャーとして、2024 年 5 月に英国ロンドンで設立されました。独自のリンパ管新生技術を基盤とし、新しいリンパ管形成制御型の再生医療プラットフォームを開発しています。この技術により、ホルモンに依存しない形で組織環境を整え、生殖医療をはじめとする幅広い疾患領域での応用を目指しています。研究領域は心不全、肺線維症、皮膚老化、代謝疾患、神経変性疾患などにも広がっており、ヒトおよび動物の健康寿命延伸に資する次世代医療技術としての展開を進めています。

注) 特発性肺線維症とは

肺組織の損傷と異常な修復により、徐々に肺が硬くなって（線維化）、呼吸不全を引き起こす病気です。原因は分かっておらず、平均生存期間は 3～5 年とされています。現在は抗線維化薬などにより進行を抑える治療が中心で、根本的な治療法は確立されていません。

<お問い合わせ>

株式会社 S-Quatre（キッズウェル・バイオ グループ）

E-mail : info@kidswellbio.com

以 上